

柄沢憲司君 10月より入会される丸山正男さんをよろしくお願いします。

斎藤興一君 黄金の越後平野を眺める間もなく、切かぶつの平野になりました。季節のうつりかわり早さに自分の心がついていきません。秋は情ちょがほしいです。

山崎勲君 BOXに協力。

落合益夫君 BOXに協力。

「新世代の為の月間」： 新世代奉仕及びライラ委員会 阿部勝子副委員長



2005-06年国際ロータリー第2560地区新世代奉仕関連会議がN S G学生総合プラザS T E Pで7月17日（日）に行われました。

新世代奉仕関連合同会議プログラムに基づいて9時30分に登録開始、司会は高田ロータリー遠藤巖さんで進行されました。神成ガバナーの開会点鐘つづいてロータリーソング齊唱、役員紹介そしてガバナー挨拶。

地区新世代奉仕委員長、飯島武好さんより挨拶及び本年度国際ロータリー会長、カール・ヴィルヘルム・ステンハマー氏、奉仕の理想を推進するロータリー第二の百年のスタートを飾る重要な年度テーマとして「超我の奉仕」を選ばれました。ロータリー活動での日々のひたむきな努力と豊かな経験を生かし、未来に向けてまっすぐな道のりを据える必要があるとの思いが込められています。つづいて講演に移りました。舞台は「私が頂いたこと、教えられたこと」佐野孝パストガバナーのお話を拝聴しました。外傷後ストレス障害の残ったお話、山古志村のマリーと3匹の子犬の心温まるお話、税負担率のパーセンテージ等、佐野孝PGの豊富な知識と暖かい人柄がお話のなかで伺われました。

午前中はすごく冷房が効き過ぎて寒さとの戦いででした。午後より全体会インタクトクラブ地区委員長箕輪光泰さん、ロータクトクラブ委員長長谷川厚史さんで進行しました。皆さんご存じと思いますがインタクト、ロータークトとは私はこの機会に初めて意味がわかりましたのでお話しさせて頂きます。

インタクトとは年齢14歳から18歳までの青少年または高校生のために、ロータリーが提唱する奉仕クラブで楽しく意義のある奉仕プロジェクトに参加する機会を青少年に与えるものです。

ロータークトは18歳から30歳までの職業を持った社会人や学生で組織されている。専門知識開発、指導力開発、奉仕プロジェクトの3つの活動を通じて優良な社会の一員となる為に必要な能力を身につけ地域社会のリーダーを育てることを目的とし、ひいてはインタクターが将来のロータークターに成ることを目的としています。

2005-06年ロータークトクラブ 2560地区13ロータークトクラブ180人（2004年11月現在）

下越分区 5 クラブ63人、村上（5名）新発田（15名）

新潟（8名）新潟東（22名）新潟南（13名）

中越分区 5 クラブ67名、白根（14名）五泉（9名）

加茂（7名）三条（14名）岡東（23名）

上越分區 3 クラブ50名、直江津（17名）高田（23名）
新井（10名）

休憩の後全体会ライラ（柳沢久敏地区ライラ委員長の話）意見交換会（司会遠藤巖さん）

15時5分閉会式、挨拶される予定の神成ガバナーは体調不良のため早退されました。15時20分閉会
9月18日から20日津南町「グリーンピア津南」にて第5回ライラ研修「夢をかたちに」（素敵な未来
と先人の足跡をさぐる）のテーマで開催されています。早川委員長、堀川会員引率のもとに柄沢さ
ん、坂内さんの会社より3名の方々に研修生として参加して頂いております。ありがとうございます。

最後に合同会議に出席し改めて勉強不足を痛感致しました。

— 四つのテスト —

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |